



 **新興プランテック株式会社**

決算説明会資料

平成29年3月期 第2四半期

新興プランテック株式会社 証券コード：6379

目次

1. 29年3月期第2四半期の事業環境	2	9. 特別損益・当期純利益	10
2. 29年3月期第2四半期の業績概要	3	10. 貸借対照表	11
3. 受注高の工事種類別内訳	4	11. キャッシュ・フロー	12
4. 完成工事高の工事種類別内訳	5	12. 29年3月期の業績見通し	13
5. 受注残高	6	13. 受注高及び完成工事高の内訳	14
6. 総利益	7	14. 通期の推移	15
7. 営業利益	8	15. 配当について	16
8. 営業外損益・経常利益	9	16. 第6次中期計画の進捗状況について	16

- 石油・石油化学業界では、石油製品の需要減少の環境下で、メンテナンス投資および新規設備投資は強弱をつけた対応。
- 競争力の強化に向けた石油・石油化学業界の再編
- 当期(平成29年3月期)は定期修理工事が繁忙期。
- プラント強靱化対策工事、設備廃止に伴う改造・改修工事、コンビナート連携による新投資工事、競争力のある製品生産のための新規プラント建設工事などの受注確保に努めた。
- 損益面では、定期修理工事の集中による人手不足や労務単価の上昇圧力の環境下ではあったものの、仕掛工事を含めた工事全体量の増加による稼働効率の向上や収益管理の徹底により直接・間接コストの圧縮に継続的に努めた。

2. 29年3月期第2四半期の業績概要（連結）

（単位：百万円）

	H27.9月期	H28.9月期	前期比	増減率
受注高	48,143	49,712	+1,569	+3.3%
完成工事高	44,446	46,525	+2,079	+4.7%
総利益	4,842	5,400	+557	+11.5%
（率）	10.9%	11.6%	+0.7%	-
一般管理費	1,829	1,879	+50	+2.7%
（率）	4.1%	4.0%	-0.1%	-
営業利益	3,012	3,520	+507	+16.8%
（率）	6.8%	7.6%	+0.8%	-
経常利益	2,855	3,371	+516	+18.1%
（率）	6.4%	7.2%	+0.8%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,613	2,143	+529	+32.8%
（率）	3.6%	4.6%	+1.0%	-
1株当り当期純利益	34.91円	46.37円	+11.46円	+32.8%
受注残高	27,130	29,462	+2,331	+8.6%

（参考）

（単位：百万円）

期初発表値（5月10日）との差異	差異	
	差異	増減率
45,000	+4,712	+10.5%
46,000	+525	+1.1%
4,700	+700	+14.9%
10.2%	+1.4%	-
1,950	-71	-3.6%
4.2%	-0.2%	-
2,750	+770	+28.0%
6.0%	+1.6%	-
2,800	+571	+20.4%
6.1%	+1.2%	-
1,600	+543	+34.0%
3.5%	+1.1%	-

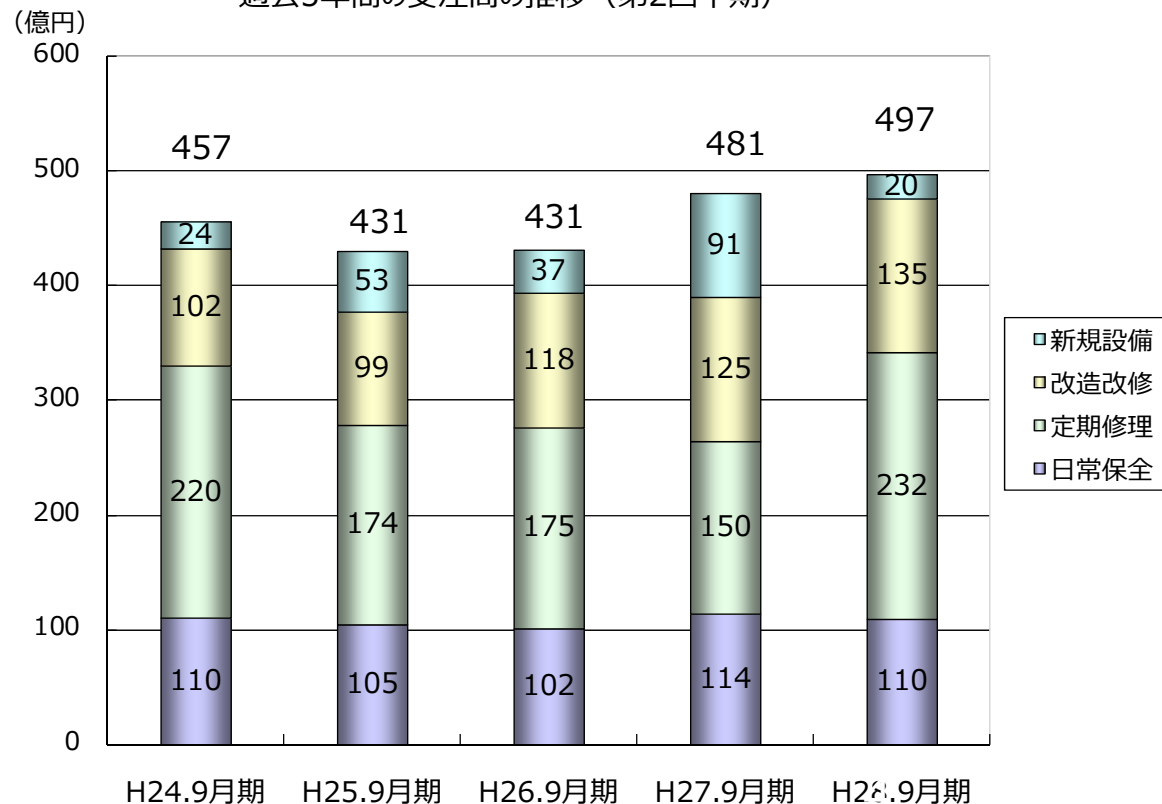
※上記の差異および増減率は第2四半期実績値との比較です。

3. 受注高の工事種類別内訳（連結）

（単位：百万円）

受注高	H27.9月期	H28.9月期	前期比	増減率	期初発表値(5/10)	期初比	増減率
日常保全工事	11,426	10,963	-463	-4.1%	10,900	+63	+0.6%
定期修理工事	15,043	23,212	+8,169	+54.3%	16,000	+7,212	+45.1%
改造改修工事	12,529	13,505	+976	+7.8%	13,200	+305	+2.3%
新規設備工事	9,143	2,030	-7,112	-77.8%	4,900	-2,869	-58.6%
エンジニアリング業	48,143	49,712	+1,569	+3.3%	45,000	+4,712	+10.5%

過去5年間の受注高の推移（第2四半期）



- 受注高は前年同期比で15億円の増加
期初発表値から47億円の増加

【日常保全工事】

- ① 前期比で若干減少。ほぼ期初発表値のとおり

【定期修理工事】

- ① 下期施工予定の大型工事の受注計上
- ② 前期比でも工事件数が増加
- ③ 前期比、期初発表値ともに大幅に増加

【改造・改修工事】

- ① 前期に引き続き、タンク関連工事や高経年化・事故防止・安定稼働確保のためのプラント強靱化対策工事などの工事案件が堅調に推移
- ② ほぼ期初発表値のとおり

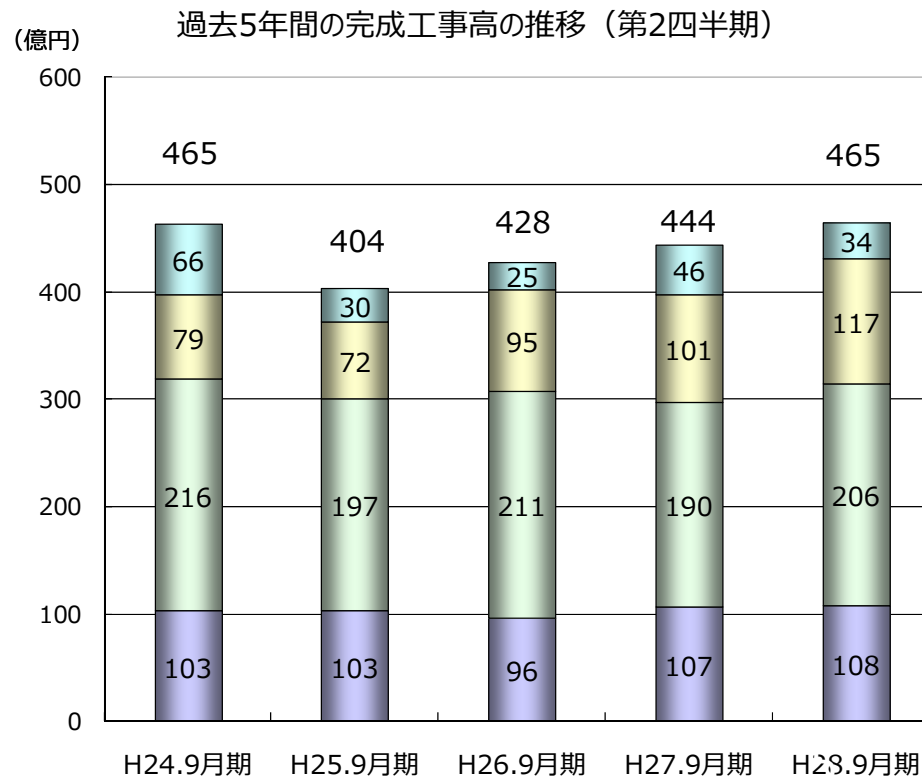
【新規設備工事】

- ① 前期はコンビナート連携、高付加価値化学品製造プラントの大型受注があったが、前期に比べ大型案件の引合が減少
- ② 案件の下期へのずれこみや失注により期初発表値からも減少

4. 完成工事高の工事種類別内訳（連結）

(単位：百万円)

完成工事高	H27.9月期	H28.9月期	前期比	増減率	期初発表値(5/10)	期初比	増減率
日常保全工事	10,695	10,801	+106	+1.0%	10,900	-98	-0.9%
定期修理工事	19,035	20,628	+1,593	+8.4%	19,500	+1,128	+5.8%
改造改修工事	10,081	11,675	+1,594	+15.8%	11,800	-124	-1.1%
新規設備工事	4,573	3,353	-1,220	-26.7%	3,700	-346	-9.4%
エンジニアリング業	44,386	46,459	+2,073	+4.7%	45,900	+559	+1.2%
その他事業	60	65	+5	+9.3%	100	-34	-34.3%
合計	44,446	46,525	+2,079	+4.7%	46,000	+525	+1.1%



● 完成工事高は前年同期比で20億円の増加
ほぼ期初発表値のとおり

【日常保全工事】

① 前期比で若干増加。ほぼ期初発表値のとおり

【定期修理工事】

① 定期修理工事の多い年であり、工事件数が増加
② 前期比、期初発表値ともに増加

【改造・改修工事】

① 前期に引き続き、タンク関連工事や高経年化・事故防止・安定稼働確保のためのプラント強靱化対策工事などの工事案件が堅調に推移
② ほぼ期初発表値のとおり

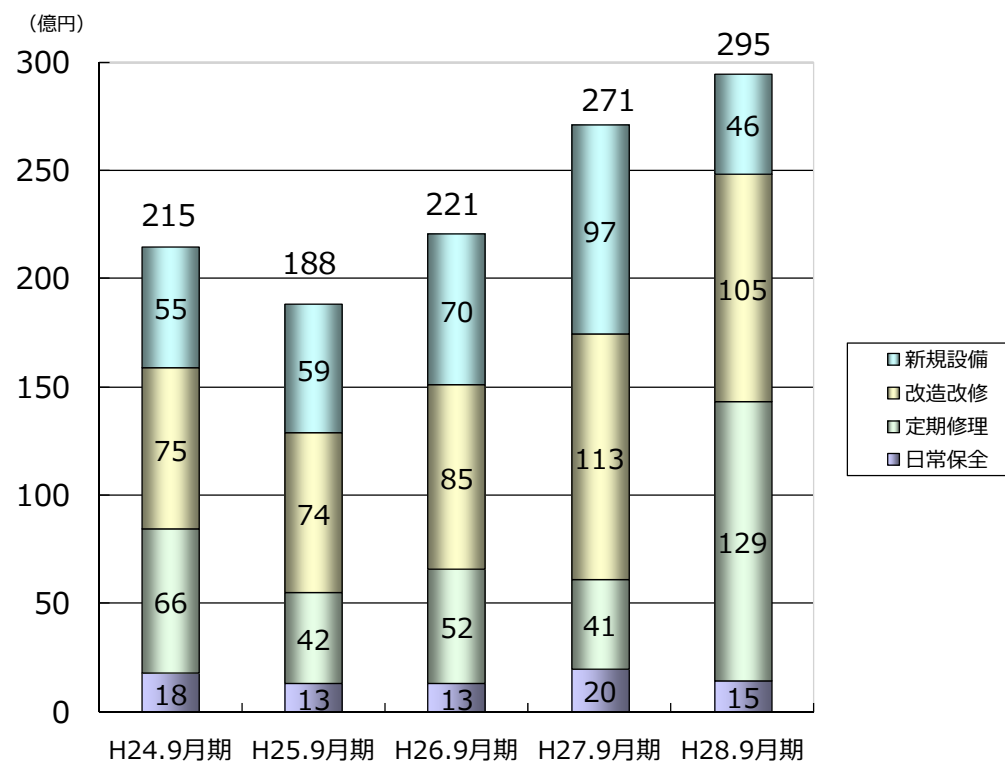
【新規設備工事】

① 前期は海外の大型工事が完工。前期比では減少
② 工事進捗が順調に推移。ほぼ期初発表値のとおり

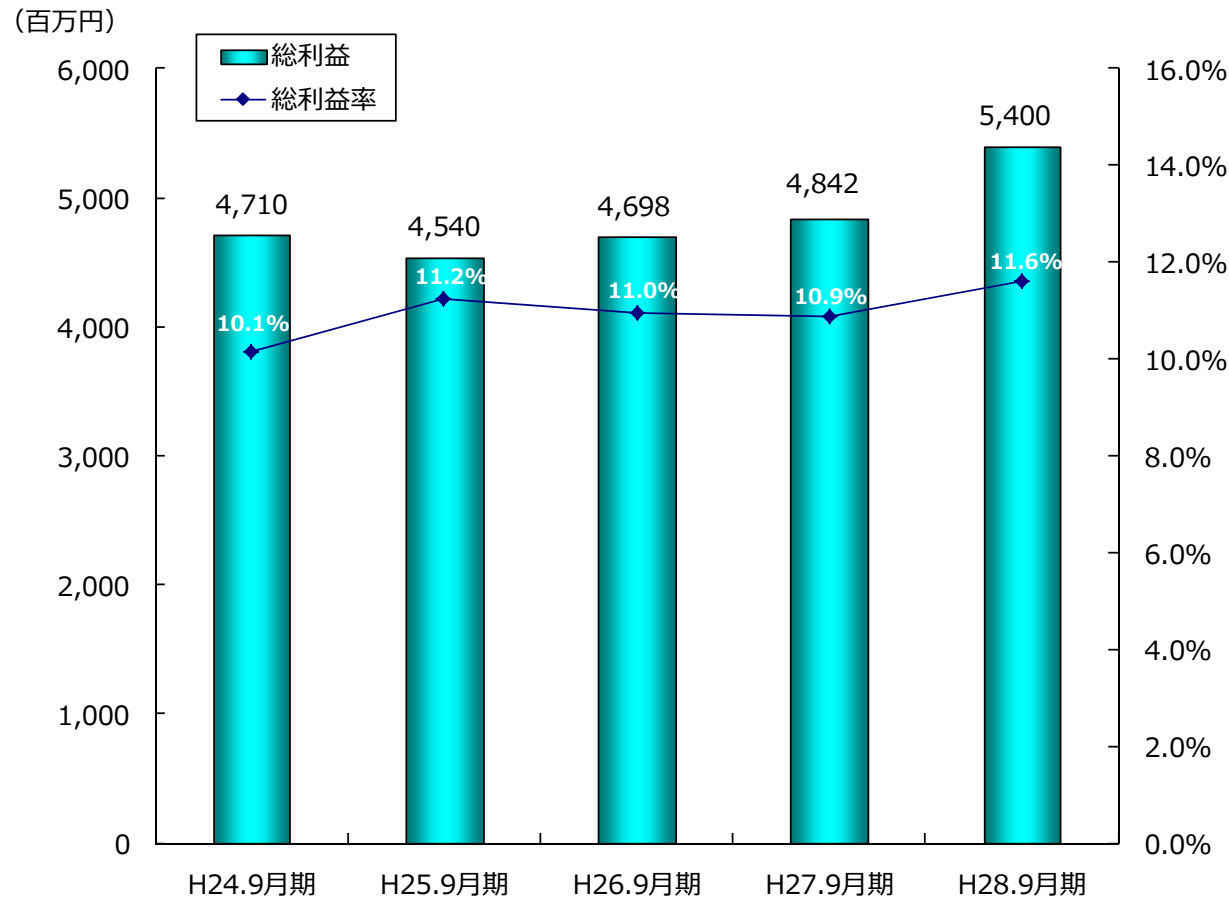
【過去5年間の受注残高の推移（第2四半期）】

（単位：百万円）

	H24.9月期	H25.9月期	H26.9月期	H27.9月期	H28.9月期
日常保全工事	1,805	1,342	1,344	2,007	1,460
定期修理工事	6,627	4,183	5,243	4,112	12,861
改造改修工事	7,497	7,404	8,526	11,321	10,545
新規設備工事	5,545	5,894	6,955	9,689	4,594
合計	21,476	18,824	22,070	27,130	29,462



6. 総利益（連結）



● 総利益は54億円。前年同期比11.5%の増加

● 期初発表値に対しては、14.9%の増加

● 総利益率は10.9%から11.6%と0.7ポイント改善、
期初発表の利益率10.2%から1.4ポイント上昇

要因：

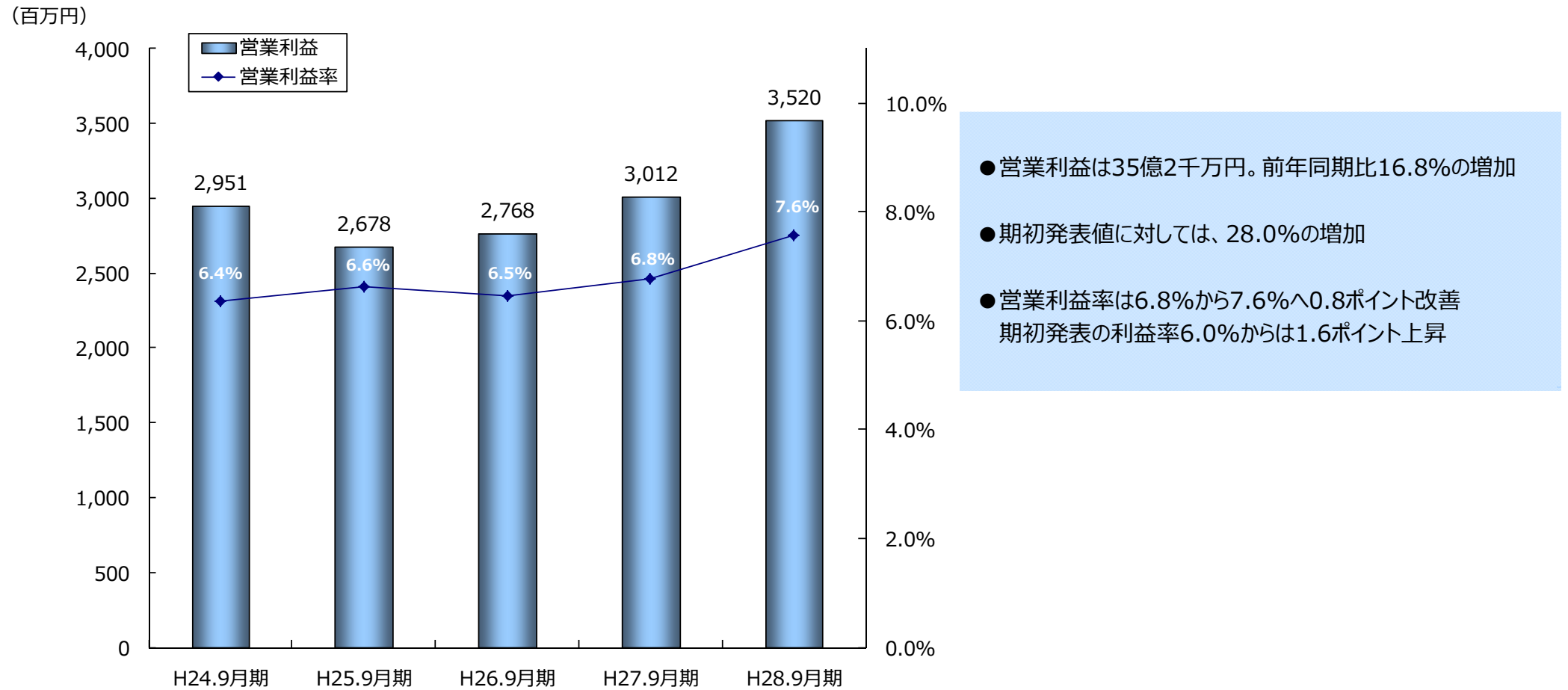
● 定期修理工事の集中による人手不足や労務単価の上昇圧力の環境下

● 仕掛工事を含めた工事全体量の増加による稼働効率の向上

● 収益管理の徹底により直接・間接コストの圧縮に継続的に努める

● 大型工事での社内ジョイントベンチャーによる効率的な工事管理体制の編成と収益管理の徹底

7. 営業利益（連結）



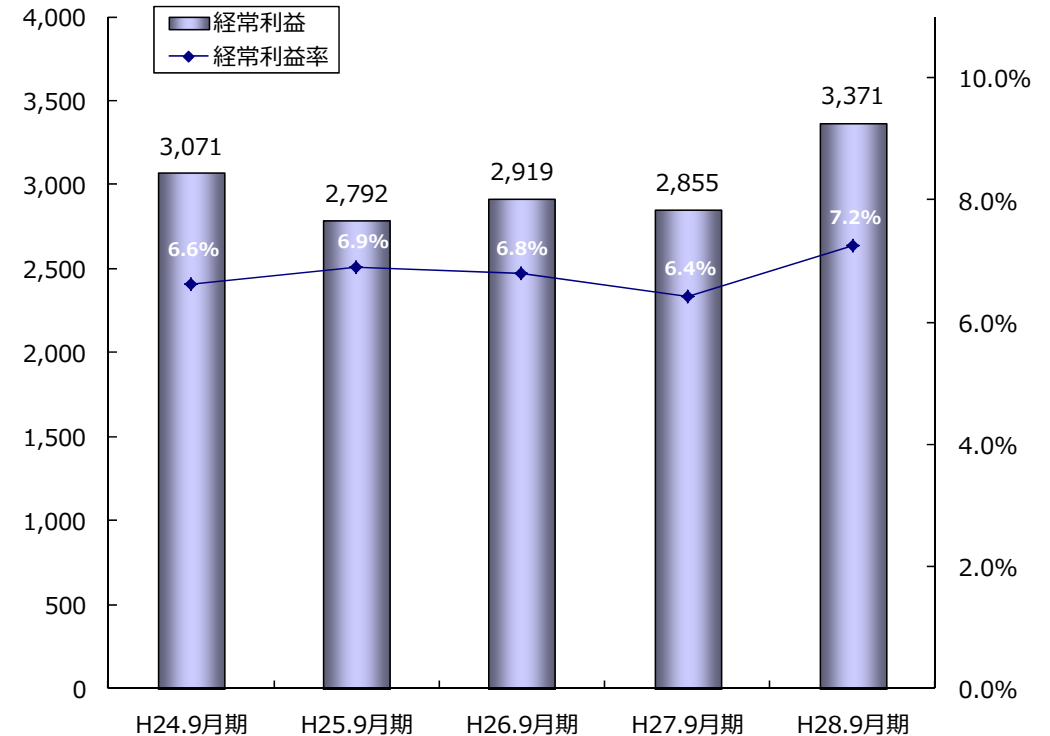
【営業外損益】

(単位：百万円)

	H27.9月期	H28.9月期	前年比
【営業外収益】			
受取利息	4	2	-2
受取配当金	45	54	+8
受取賃借料	76	60	-16
その他	13	36	+22
計	140	152	+11
【営業外費用】			
支払利息	9	7	-1
売上割引	46	30	-16
為替差損	210	233	+23
その他	31	29	-2
計	297	300	+3
【営業外損益】	-156	-148	+8

【経常利益】

(百万円)



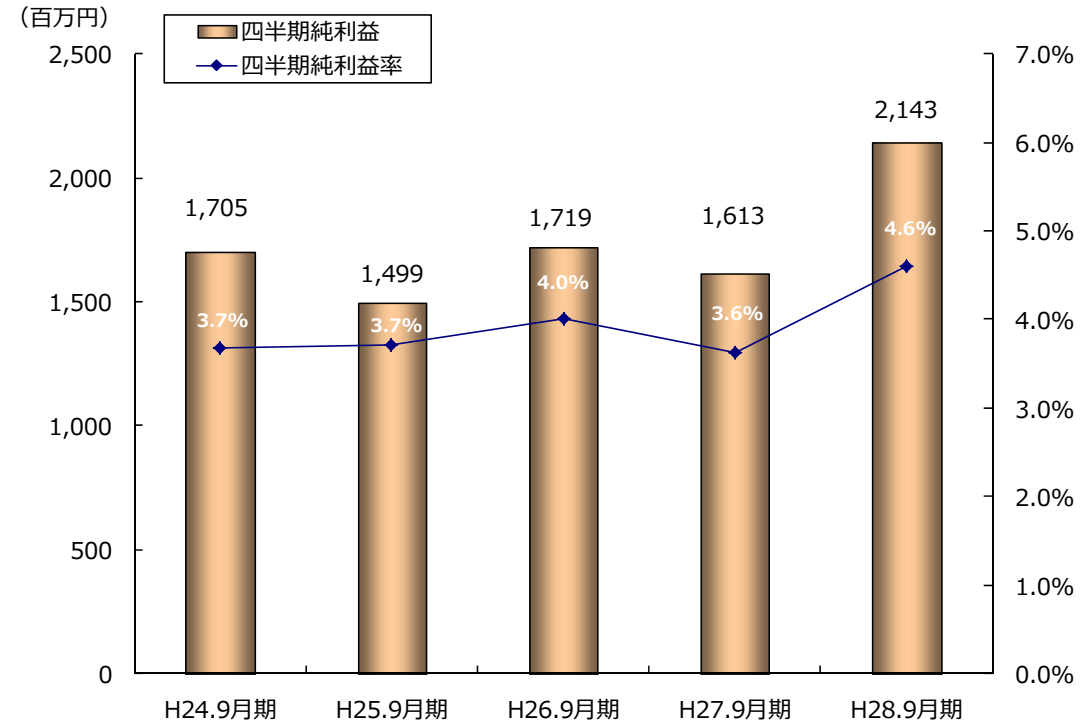
- 外貨建債権の影響により為替差損を計上
- 経常利益は33億7千万円。前年同期比18.1%の増加
- 期初発表値に対しては、20.4%の増加
- 経常利益率は6.4%から7.2%へ0.8ポイント改善
期初発表の利益率6.1%からは1.2ポイント上昇

【特別損益】

(単位：百万円)

	H27.9月期	H28.9月期	前年比
【特別利益】			
固定資産売却益	0	1	+1
投資有価証券売却益		15	+15
計	0	16	+16
【特別損失】			
固定資産売却損		0	+0
固定資産除却損	0	2	+1
減損損失	135	45	-89
ゴルフ会員権評価損	1		-1
計	136	48	-88
【特別損益】	-136	-31	+104

【親会社株主に帰属する四半期純利益】



- 保有不動産の減損処理
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は21億4千万円。
前年同期比32.8%の増加
- 期初発表値に対しては、34.0%の増加
- 純利益率は3.6%から4.6%へ1.0ポイント改善
期初発表の利益率3.5%からは1.1ポイント上昇

10. 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

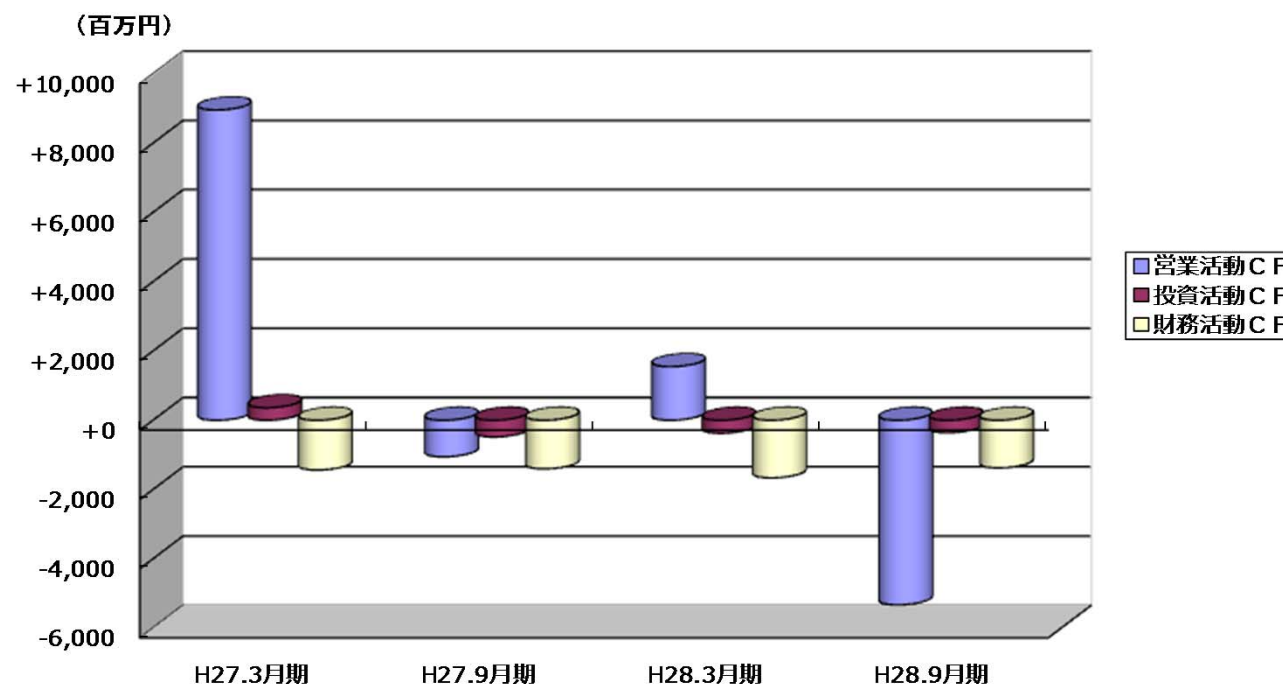
	H27.9月期		H28.3月期		H28.9月期		増減		H27.9月期		H28.3月期		H28.9月期		増減
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	
【流動資産】	55,594	77.7%	56,590	78.3%	60,489	79.0%	+3,899	【流動負債】	33,988	47.5%	32,334	44.7%	35,516	46.4%	+3,182
現金預金	14,375	20.1%	16,812	23.2%	10,705	14.0%	-6,107	支払手形及び 工事未払金	28,351	39.6%	27,330	37.8%	30,210	39.5%	+2,880
受取手形及び 完成工事未収入金	30,109	42.1%	28,936	40.0%	34,900	45.6%	+5,964	短期借入金	494	0.7%	258	0.4%	288	0.4%	+30
未成工事支出金	7,060	9.9%	6,875	9.5%	11,993	15.7%	+5,117	未成工事受入金	1,424	2.0%	649	0.9%	951	1.2%	+301
その他	4,049	5.6%	3,964	5.6%	2,890	3.7%	-1,074	その他	3,718	5.2%	4,096	5.6%	4,066	5.3%	-30
【固定資産】	15,991	22.3%	15,729	21.7%	16,063	21.0%	+333	【固定負債】	1,913	2.7%	2,756	3.8%	2,663	3.5%	-93
有形固定資産	11,255	15.7%	10,936	15.1%	11,067	14.5%	+131	長期借入金	187	0.3%	165	0.2%	146	0.2%	-19
無形固定資産	167	0.2%	164	0.2%	176	0.2%	+12	退職給付に係る負債	1,458	2.0%	2,324	3.2%	2,255	2.9%	-68
投資その他の資産	4,568	6.4%	4,629	6.4%	4,819	6.3%	+189	その他	268	2.4%	267	3.6%	261	3.3%	-5
								【負債合計】	35,902	50.2%	35,090	48.5%	38,179	49.9%	+3,089
								【純資産】	35,683	49.8%	37,229	51.5%	38,373	50.1%	+1,143
								（内 非支配株主持分）	(539)	(0.8%)	(559)	(0.8%)	(587)	(0.8%)	+28
【資産合計】	71,586	100.0%	72,319	100.0%	76,553	100.0%	+4,233	【負債・純資産合計】	71,586	100.0%	72,319	100.0%	76,553	100.0%	+4,233

※ 自己資本比率（連結） 49.4%

11. キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	H27.3月期	H27.9月期	H28.3月期	H28.9月期
営業活動C F	+8,958	-1,055	+1,548	-5,328
投資活動C F	+361	-482	-374	-358
財務活動C F	-1,435	-1,400	-1,662	-1,374
現金及び現金同等物 に係る換算差額	+58	-10	-28	-43
現金及び現金同等物の増減額	+7,943	-2,949	-517	-7,105



12. 29年3月期の業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	通 期					
	H28.3	H29.3 予想			前年比	増減率
	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想		
受 注 高	92,201	49,712	38,288	88,000	-4,201	-4.6%
完 成 工 事 高	89,491	46,525	46,475	93,000	+3,509	+3.9%
総 利 益	10,433	5,400	4,050	9,450	-983	-9.4%
（率）	11.7%	11.6%	8.7%	10.2%	-1.5%	-
一 般 管 理 費	3,640	1,879	1,971	3,850	+209	+5.7%
（率）	4.1%	4.0%	4.2%	4.1%	+0.0%	-
営 業 利 益	6,792	3,520	2,080	5,600	-1,192	-17.6%
（率）	7.6%	7.6%	4.5%	6.0%	-1.6%	-
経 常 利 益	6,591	3,371	2,329	5,700	-891	-13.5%
（率）	7.4%	7.2%	5.0%	6.1%	-1.3%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,897	2,143	1,157	3,300	-597	-15.3%
（率）	4.4%	4.6%	2.5%	3.5%	-0.9%	-
1株当り当期純利益	84.31円	46.37円	-	71.39円	-12.92円	-15.3%
受 注 残 高	26,209	29,462	-	21,409	-4,800	-18.3%

（参考）

（単位：百万円）

期初発表値（5月10日発表）								
上期			下期			通期		
期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率
45,000	+4,712	10.5%	43,000	-4,712	-11.0%	88,000	+0	0.0%
46,000	+525	1.1%	47,000	-525	-1.1%	93,000	+0	0.0%
4,700	+700	14.9%	4,750	-700	-14.7%	9,450	+0	0.0%
10.2%	+1.4%	-	10.1%	-1.4%	-	10.2%	+0.0%	-
1,950	-71	-3.6%	1,900	+71	3.7%	3,850	+0	0.0%
4.2%	-0.2%	-	4.0%	+0.2%	-	4.1%	+0.0%	-
2,750	+770	28.0%	2,850	-770	-27.0%	5,600	+0	0.0%
6.0%	+1.6%	-	6.1%	-1.6%	-	6.0%	+0.0%	-
2,800	+571	20.4%	2,900	-571	-19.7%	5,700	+0	0.0%
6.1%	+1.2%	-	6.2%	-1.2%	-	6.1%	+0.0%	-
1,600	+543	34.0%	1,700	-543	-31.9%	3,300	+0	0.0%
3.5%	+1.1%	-	3.6%	-1.1%	-	3.5%	+0.0%	-

※上記の差異および増減率は左表の実績値または予想値との比較です。

13. 受注高及び完成工事高の内訳（連結）

受注高

(単位：百万円)

	平成28年3月期	平成29年3月期 予想			前年比	期初発表値(5/10)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	23,718	10,963	12,037	23,000	-718	23,000	+0
定期修理工事	33,375	23,212	8,288	31,500	-1,875	31,500	+0
改造改修工事	24,459	13,505	8,995	22,500	-1,959	22,500	+0
新規設備工事	10,647	2,030	8,970	11,000	+353	11,000	+0
エンジニアリング業	92,201	49,712	38,288	88,000	-4,201	88,000	+0

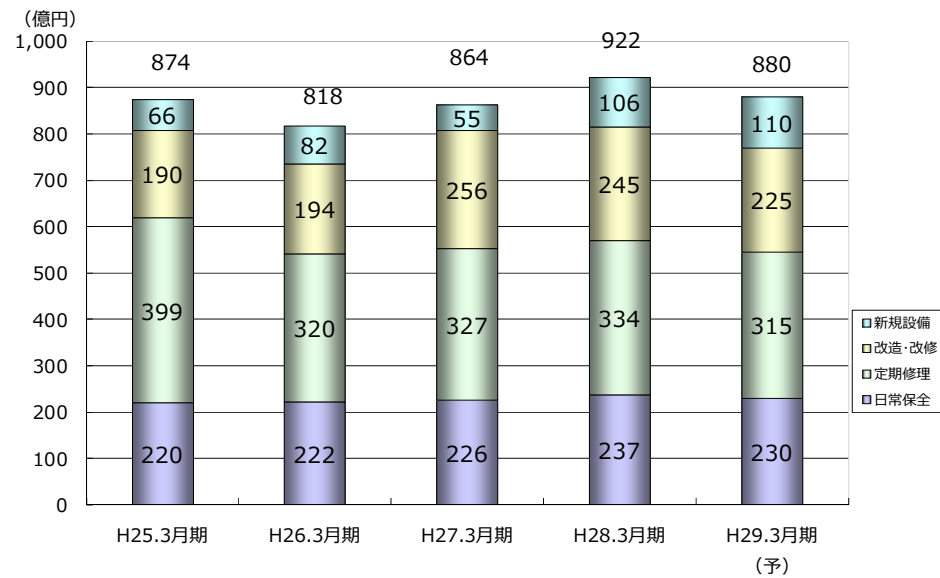
完成工事高

(単位：百万円)

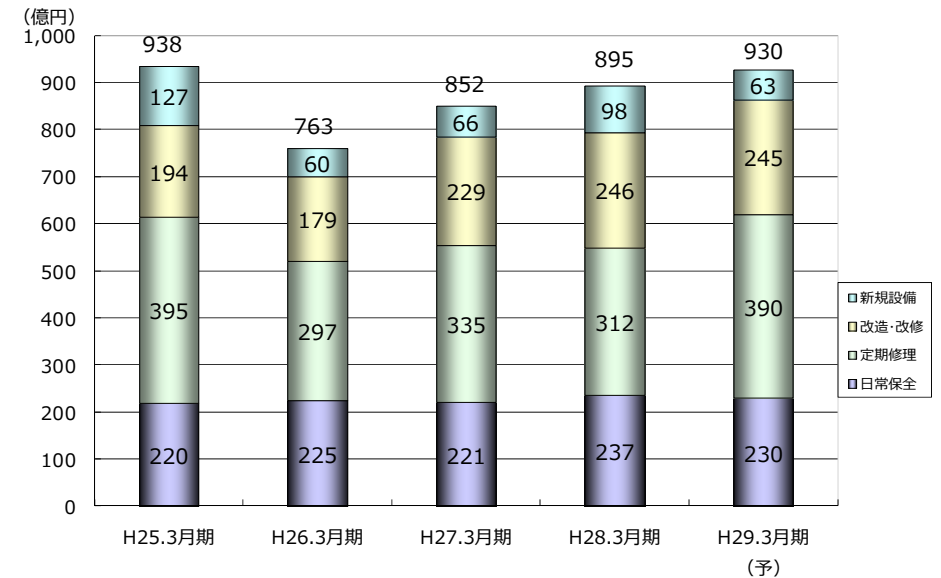
	平成28年3月期	平成29年3月期 予想			前年比	期初発表値(5/10)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	23,695	10,801	12,199	23,000	-695	23,000	+0
定期修理工事	31,202	20,628	18,372	39,000	+7,798	39,000	+0
改造改修工事	24,617	11,675	12,825	24,500	-117	24,500	+0
新規設備工事	9,834	3,353	2,947	6,300	-3,534	6,300	+0
エンジニアリング業	89,349	46,459	46,341	92,800	+3,451	92,800	+0
その他事業	141	65	135	200	+59	200	0
合計	89,491	46,525	46,475	93,000	+3,509	93,000	+0

14. 通期の推移

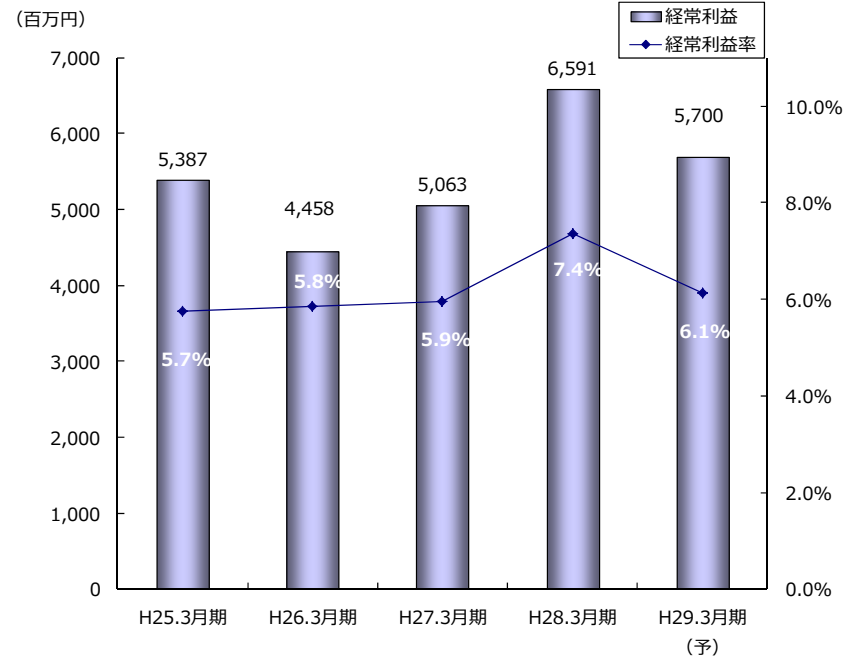
【受注高】



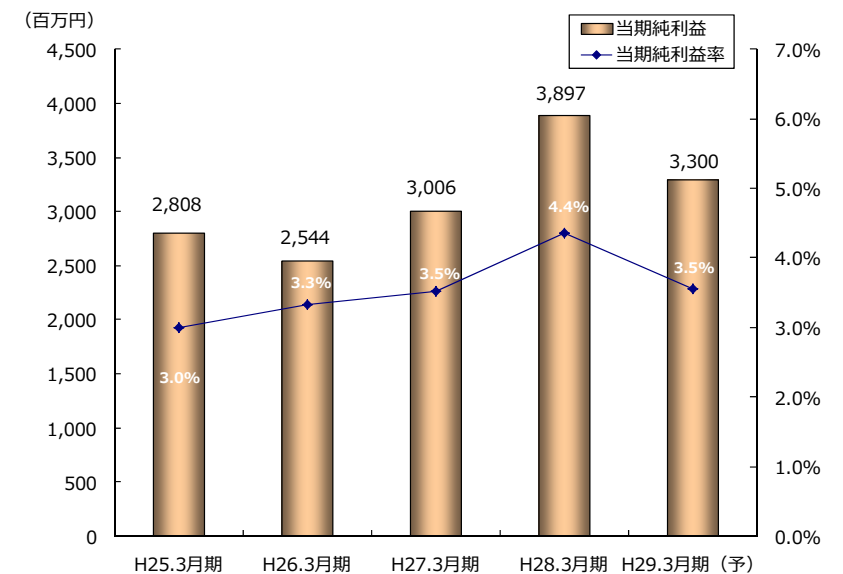
【完成工事高】



【経常利益】



【当期純利益】



配当に関する基本認識

当社グループの事業は、石油・石油化学等のプラント関連のメンテナンスを基盤としており、民間設備投資の増減に影響され易い受注産業に属しております。このような事業の性格を踏まえ、経営環境の変化と今後の事業の展開に備えて企業体質の強化を図り、安定的な経営基盤を構築することが企業価値を増大させ、ひいては、株主、顧客、取引先、社員等の各関係者の将来的な利益を確保することに繋がるものと考えております。

配当方針

株主に対する利益配当に関しましては、経営の最重要課題と位置づけ、収益に対応した配当施策を実施すべきものと考えておりますが、配当の継続性および安定性という面にも充分留意して参りたいと考えています。

平成29年3月期 配当予定

- 期末配当 30円

第6次中期計画 (2016年度～2018年度)

メンテナンスとエンジニアリングによるソリューション・サービスの提供

受注戦略

受注戦略1.
メンテナンス事業の強化
による受注拡大

受注戦略2.
エンジニアリング事業の強化
による受注拡大

受注戦略3.
タンク事業の強化
による受注拡大

この資料には、平成28年11月14日現在の将来に関する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。
経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

新興プランテック株式会社

〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地5

経営企画部 企画グループ

TEL 045-758-1953 / FAX 045-758-1999

E-MAIL : ir-info@s-plantech.co.jp

URL : <http://www.s-plantech.co.jp>